

# 膜ダイナミクスと細胞信号伝達

Membrane dynamics and cellular signal transduction



高木 昌宏

マテリアルサイエンス研究科

2010 11/24 12:40 – 13:20

知識科学研究科講義棟 2F K3・4講義室

全ての生き物は、細胞でできており、その細胞は外界と様々な情報を交換しています。これまで細胞膜は、単に細胞の内側と外側を区別するだけの役割と考えられていました。しかし、最近、細胞の信号伝達に膜のダイナミックな動きが非常に重要な役割を担っている事が分かり始めました。さらに、細胞膜の構成成分は、膜内で一様に分布しているのではなく、飽和脂質やコレステロールが豊富なドメイン（ラフト）が存在していることが示唆され、信号伝達の間として注目を集めています。

我々は、細胞と同じ大きさの直径10 $\mu$ m以上の巨大リポソームを用いて、人工的に細胞膜を再現し、物質と膜の相互作用（膜局在）と、膜の動的構造変化（膜挙動）に関する研究を行っています。膜のダイナミックな動きと、その信号伝達における意味について、考察を行いたいと思います。



冬季の間、開催場所を変更します。K3・4講義室は、知識講義棟2F、学生課の向かいにあります。

学内連携セミナーは、JAISTで行われている研究の知識共有を目指しています。専門家以外も楽しめるセミナーを行いますので、ぜひ講師以外の研究科の方もご来聴下さい。

世話人： 鶴木、小矢野、橋本、長谷川、戸田、寺倉